

令和6年度（2024年度）江戸川区立清新第一小学校（算数）科 第（1）学年		
年間指導計画 及び評価規準		
【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ		
単元名	評価項目	評価規準
1学 期	なかよしあつまれ/いくつか 【知 技】 【思 判】 【主 体】	ものとものを対応させることによって、ものの個数を比べることができる。 親点に応じて、身のまわりのものの集合を探している。 数や形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 10までの数及び0の意味や、數え方、よみ方、書き方、数の大きさや順序について理解し、数を数えたり比べたりすることができる。 数を用いる具体的な画面に着目し、数の大きさや順序を具体物や図などを用いて考えている。
		個数や順番を正しく数えたり表すことができる。また、前後、左右、上下など方向や位置についての言葉を用いて、ものの位置を表すことができる。
		集合数と順序数を用いる具体的な場面に着目し、それとの違いを具体物や図などを用いて考えている。
		数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
		日常生活の中で時刻をよむことができる。 時刻のよみ方を用いて、時刻と日常生活を関連づけている。
	なんばんめ/いまなんじ/ いくつといくつ/せんぶで いくつのこりはいくつ 【知 技】 【思 判】 【主 体】	時刻に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 1つの数をほかの数の和や差としてみると、ほかの数と関係づけることができる。 数の関係に着目し、ある数を合成・分解して数を考え、それを具体物や図などを用いて表現している。 数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 加法の意味（増加、合併）や式について理解し、1位数+1位数で繰り上がりのない加法の計算が確実にできる。 数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。 数や形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 減法の意味（差算、減算）や式について理解し、1位数-1位数で繰り下りのない減法の計算が確実にできる。 数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。 数や式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
		減法の意味（差算）を理解し、式に表して計算することができる。
		数式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
		30程度までの数の数え方、よみ方、書き方、数の大きさや順序について理解し、数を数えたり比べたりすることができる。また、繰り上がりのない2位数と1位数の加法、減法の計算ができる。
		数の大きさの比較や数え方を考え、それらを日常生活に生かしている。また、繰り上がりのない2位数と1位数の加法、減法の計算のしかたを考えている。
2学 期	10より大きいかず/かずを せいりして/かたちあそび 【知 技】 【思 判】 【主 体】	数の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。
		データの整理について、簡単な絵や図などに表したり、それらを読み取ったりするのができる。
		数量の整理に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
		ものの形を認める、形の特徴を知らせるに、具体物を用いて形を作ったり分離したりすることができる。
		ものの形に着目し、身のまわりにあるものの特徴を捉えたり、具体的な操作をして形の構成について考えたりしている。
		身のまわりにあるものの形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
		3以上の加法、減法の意味を理解し、式に表して計算することができる。
		数式の間に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。
		1位数+1位数で繰り上がりのある加法の意味や計算のしかたを理解し、加法の計算が確実にできる。
		数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、日常生活に生かしたりしている。
3学 期	3つのかずのたしやん、 ひきさん/たしざん 【知 技】 【思 判】 【主 体】	数式に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
		十何~10位数で繰り上がりのある加法の意味や計算のしかたを理解し、減法の計算が確実にできる。
		数式の間に着目し、計算の意味や計算のしかたを理解し、式に表して計算することができる。
		数式で親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
		長さ、大きさ、広さなどの量、具体的な操作によって直接比べたり、他のもの用いて比べたりすることができる。また、身のまわりにあるもののかさを単位として、そのいくつかで大きさを比べることができる。
	ひきさん/くらべかた 【知 技】 【思 判】 【主 体】	身のまわりのものの特徴に着目し、量の大きさの比べ方を見いだしている。
		身のまわりにあらゆるものに親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
		2位数までについて、十進位取り計算法による数の表し方、数の大小や順序を理解するときに、120程度までの数を数えたり表したり比べたりすることができる。また、簡単な場合について、2位数などの加法、減法の計算ができる。
		数のまとまりに着目し、数の大さの比較や数え方を考え、それらを日常生活に生かしている。また、簡単な場合について、2位数などの加法、減法の計算のしかたを考えている。
		数に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
3学 期	1 年のまとめ 【知 技】 【思 判】 【主 体】	日常生活の中で時刻をよむことができる。
		時刻のよみ方を用いて、時刻と日常生活を関連づけている。
		順序数の加法、減法及び求大、求小の加法、減法の意味を理解し、式に表して計算することができる。